

令和3年2月12日

各位

医療法人裕徳会
港南台病院
院長 神谷 周良

新型コロナウイルス感染症の発生収束のお知らせ

令和3年1月27日の【第一報】以降お知らせしております、新型コロナウイルス感染症の病棟内での発生につきましては、患者様並びにご家族様、地域の皆様、関係機関の皆様に多大なご心配をおかけ致しましたこと、深くお詫び申し上げます。

病棟内での感染が発生後、即座に感染症専門対応チームを組成のうえ、保健所や外部専門家のご協力も頂き、職員一丸となって病棟内感染の拡大防止に努めて参りました。

その結果、新たな病棟内感染（含む、職員への感染）の発生を確認する事なく、経過観察期間を終えた事から、今回の病棟内感染が収束した事をご報告申し上げます。

今後につきましては、感染症専門対応チームにて入院患者様の加療を行う専門病床を、他の病床や職員との導線・接触を完全に分離の上運営しつつ、感染対策の強化を継続し、これまで以上に地域の皆様に必要とされる医療機関として、その役割を発揮して参りますので皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上